

## 令和4年度第3回北見方面紋別警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和4年12月12日（月）午後3時00分から午後4時00分までの間

### 2 開催場所

北見方面紋別警察署2階大会議室

### 3 出席者

#### (1) 協議会委員 7人（定員7人）

会 長	関 原 功 三
副 会 長	河 野 みどり
委 員	井 上 秀 幸
委 員	田 中 誠
委 員	鎌 田 真智子
委 員	栗 原 務 緒
委 員	桜 木 恵

#### (2) 警 察 署 8人

署 長	高 畠 敏 之
副 署 長	藤 井 貴 雄
会 計 課 長	河 原 慎 二
地 域 課 長	吉 田 昌 光
刑 生 課 長	田 口 章 文
警 備 課 長	瀬 戸 貴 博
交 通 課 長	川 嶋 久 佳
警 務 課 長	小 山 克 行

### 4 会長挨拶

本年も残すところあと3週間。警察署では歳末における警戒や交通事故防止の各種活動等市民の安全・安心のために御努力をいただいていることに敬意を表したい。本日、警察署からは最近の事件や交通事故の発生状況について説明をしていただけるということであり、よろしくお願ひしたい。

### 5 署長挨拶

最近における諸物価の高騰、急激に進む円安・ドル高、さらに冬の節電要請と国内外の情勢は物情騒然とした年末を迎え、地方における治安の悪化も懸念されるところ、紋別地区では凶悪事件や交通死亡事故の発生はないが、全国的に特殊詐欺の発生に歯止めがかからず、注意喚起と警戒に気が抜けない。

歳末に向けて金融機関やコンビニに対する積極的な立ち寄り、見せる警戒活動を重点的に実施していく。本日は忌憚のない御意見等をお聞かせください。

## 6 諮問事項

### (1) 最近の犯罪発生状況について

委員～ いわゆるオレオレ詐欺の発生については、昨年と比べて増えているのか。

署説明～ 今年、道内で確認された特殊詐欺の被害額は約12億円、前年同期比の約4倍と増加しており、いわゆるオレオレ詐欺についても全体の4分の1、被害額約3億円で昨年同期の約10倍と増加している。やはり、被害金額が大きい手口は、架空料金請求詐欺の約7億円で全体の約6割を占めている。

### (2) 最近の交通事故発生状況について

委員～ 冬季の運転で吹雪のため、前が見えなくて走りづらい状況がある。この時に停止したら、後ろの車に追突される危険性が高いと思われるが、やはり止まらずに走り続けるしかないのか。

署説明～ 視界不良の状況で無理に走行を続ければ、多重事故に巻き込まれるおそれもあるので、できるだけ安全な場所に停止した方が良い。ハザードランプやライトを点灯して、後続車等に自車の存在をアピールすることが大事である。

委員～ オーバーハングの電光掲示板の設置について、これまで開発局にお願いしたことがある。その趣旨は理解してもらえるが、なかなか設置には至らない。警察からもお願いしてほしい。

署説明～ 警察でも道路管理者等関係機関と連携し、道路環境の整備等各種会合を通じて働きかけをしている。電光掲示板のメッセージによる注意喚起も効果があると思う。

委員～ 最近、外国人が運転しているのを見かけるが、道路交通法や道路標識等を理解して運転しているのか。

署説明～ 外国人の中には、日本の運転免許証を取得している方も多くおります。道路交通法に基づいて適切に対応してまいります。

### (3) その他質問

委員～ 最近、外国からミサイルが発射された時にJアラート警報が出されるが、特にお年寄りはずぐ逃げることができない。どうしたらいいのか教えてほしい。

署説明～ Jアラートとは全国瞬時警報システムの略称であり、弾道ミサイル情報や津波警報、緊急地震速報など携帯電話等に瞬時に配信される緊急速報メールです。

内閣官房や国民保護ポータルサイトでは、Jアラートのメッセージを受信した場合の行動について説明されており、

屋内にいる場合は窓から離れるか、窓のない部屋に移動する  
屋外にいる場合は近くの建物の中か地下に避難する

屋外に建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せる  
となっています。

警察も国民の生命、身体を守る責務があり、有事の際は避難誘導、被災者の救出救助に当たることになっています。

(4) その他要望・意見  
なし

7 次回の開催予定  
令和5年3月頃に開催予定